

一般社団法人 徳島県作業療法士会
平成 30 年度 第 13 回理事会

日 時：平成 31 年 3 月 19 日 19：00～20:30

場 所：ふれあい健康館 第 3 会議室

出席者：岩佐英志、細川友和、上田裕久、吉野哲一、井上俊子、秋山健太、新名大介、
角野國雄、小森和樹、田中茂、松村幸治、上原さおり、佐尾山諭、大浦江美子

監 事：櫻井宏美、岡 桃子

欠席者：西山修平、山下旭

議 長：岩佐英志

書 記：鶴熊洋樹

I. 報告事項

1. 井上副会長より

○介護予防市町村支援委員会の参加報告

今年度のモデル事業である那賀町と三好市のケア会議開始に向けての準備と徳島市と石井町についてはプレ会議等をモデル事業として読み替えて徳島市は 3 月中にプレ会議を実施する予定。すでに各市町村で独自にケア会議を開催している所があり、専門職が入っているが、県士会としては誰が行っているのかもわかっていない。今後は県士会としても研修を終わった人を派遣できるようにしたいと考えているため、委員会では県からも各市町村へ伝えてほしい旨をお願いしている。

2. 事業部

3 月 15 日から 17 日まで文化の森にて作品展を開催しました。18 施設から出展し、3 日で 330 名の方に見て頂きました。来年度は 9 月に啓発活動と一緒にを行う予定。

3. 学術部

県学会の会場をアスティ徳島で検討中。委員長は佐尾山理事が担当し、学会長は西山理事が担当予定。

4. 細川副会長より

医療介護連携推進委員会：平成 31 年度にリハ専門職配置支援費がつく予定。各病院へもうすぐ調査書類が到着する予定で、対象は回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、在宅療養支援病院を新規もしくは増床するところとなる。

5. 岩佐会長より

○全国リハビリテーション学校協会の参加報告

臨床実習指導者研修について PT と OT のそれぞれの研修のどちらかに出席する事で指導者資格が取れる相互乗り合わせができるように調整をするようにとの話があった。また都道府県単位での臨床実習指導者研修も現段階では未定。日本作業療法士協会主催の研修会は今年度の開催日時が決まっている。

○地域包括ケアシステム学会について

地域包括ケアシステム学会が 8 月 25 日に大塚講堂で開催予定。次年度からは看護協会からも注力して貰える予定で、POS の参加率も 1 割程度のため増やしていけるようにしていきたい。

6. 広報部より

今回の理事コラムは井上理事が担当予定。

II. 審議事項

1. Weelog について

秋山理事へ Weelog というアプリを徳島県内でも広めて欲しいとの打診あり。県士会としての対応について審議を行う。結果として、徳島県作業療法士会からバックアップをして行きたいが、どのように展開していくのか事業者と相談、検討していく事となる。外出支援 SIG と合わせての発信やメーカーとの協賛についても検討していく。

2. 就労支援アンケートについて

学会等での大きな規模よりも初めは小さな規模（各研修等）から初めていく。また内容についても再度修正をしていく。

3. 決算と次年度計画・予算について

決算について今年度はホームページの切り替え等で支出が増えたが、会費の増収に合わせて概ね前年度と同程度の活動が行えている。次年度についても大幅には活動を増やさず、活動内容の効率化を図りつつ、収入の動向に合わせた活動を行っていく予定。

○活動計画

認知症支援推進委員会：認知症予防すごろくは次年度に向けてイラストの依頼等の作り込みを行い、実際の活用へ移っていく予定。

広報部：今後の個人 ID の取扱いについて退会者の ID については休止状態として取り扱う事となる。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。
この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

平成 31 年 4 月 16 日

代表理事：岩佐 英志

監 事：岡 桃子

櫻井 宏美